

2020年4月1日(水)

## 『卓話』

担当：林 隆行 井戸 憲一郎 会員

卓話講師：中村 祐司朗 様

## 講師略歴

- ▶ 元スーパーライト級 プロボクサー
- ▶ パーソナルボクシングジム TARGET  
(岐阜県岐阜市福住町 1-16-2 ALEX ビル 1F)  
女性専用ボクシングフィットネスジム TARGET  
(岐阜県岐阜市福住町 1-21 福住町田中ビル 1F)  
2店舗のオーナー
- ▶ 一般社団法人 Benefit 代表理事



中村 祐司朗 様

本日お招きをいただきました、中村祐司朗と言います。簡単な略歴を申し上げますと、1999年にプロボクサーデビューいたしまして、翌2000年に、中日本新人王決定戦で準優勝をいたしました。その後、2014年まで現役を続けてまいりましたが、引退後2015年にボクシングジムTARGETを岐阜市内にオープンしまして、2017年には2軒目のボクシングジムを開設し、こちらは女性専門の主にダイエット目的のジムなのですが、運営しております。また、2019年に一般社団法人Benefitを設立し、社会貢献活動しております。

私は母子家庭で育ったこともありまして、子どもの頃から大変貧乏でして、中学の時に薬師寺保栄と辰吉丈一郎の世紀のタイトルマッチを観まして、その試合は薬師寺保栄が勝ったのですが、フェラーリに乗っている、との話を聞きまして、僕もフェラーリに乗りたい、芸能人と結婚したい、お金持ちになりたい、との思いだけでボクサーを目指しました。しかし、現実のボクサーの生活は悲惨なものでして・・・たとえば、現3階級制覇世界チャンピオンの田中恒星でさえ、国産車しか乗れないのが現実でして・・・日本ランカーにさえなれないボクサーは、本当に生活は苦しいです。数万円のファイトマネーと、後はチケットを売ってくるんですが、チケット仕入れ値と販売価格との差額しか収入源はありません。ですので、アルバイトをしながら練習をして試合に出る、という生活です。引退後はセカンド人生が待っているのですが、同期でプロデビューしたものの中にも、未だに就職できずに困っている者もいます。日本ランカーだったとか、世界ランカーだったとかのプライドが邪魔をして、素直に働けないのかもしれない。また、ボクサーは強ければ良いというものでもなく、例えば、田中恒星現チャンピオンは、世界最速3階級制覇を成し遂げたにもかかわらず、ボクシングに華がないといいましょうか・・・、CBCテレビでの地元中継だけではもったいないですよ。

自分が貧しい子ども時代を過ごしたので、若松学園さんには10年ほど前からご支援をしております。カップラーメンってあの子たちには贅沢品でして・・・。しかし、週に1回は食べられるようにトスポンサーになっていただいております企業さんを回り、ご寄付を募り、カップラーメンを届ける活動しております。

ボクサーはダイエットのプロですので、ダイエットに興味がある方は、ぜひ、うちのジムに通ってみてください。